

百里基地所属 F15 戦闘機の尾翼の一部脱落事故に係る
航空自衛隊第二航空団への口頭申入れに対する回答

平成 20 年 2 月 14 日付口頭回答内容

	質問事項	回答要旨
1	事故原因は判明したのか。	現在、調査中である。
2	判明していないとすれば、何時ごろになる見込みか。	現在、製造会社において調査中であり、細部については不明である。
3	脱落した尾翼の一部の落下場所は判明したのか。	落下場所は不明であるが、太平洋上の訓練空域における飛行中に脱落した可能性が高いと考えている。
4	2 空団として、どのような再発防止策を図ったのか。	機体の水平尾翼部位の点検を実施し、不具合がないことを確認した後、飛行を行った。
5	どのような点検を行ったのか。	目視検査、タップハンマー法による検査を実施した。

「在日米軍再編に伴う米軍機訓練移転」に関する主な経過

※ 総合開発特別委員会（平成20年1月23日）以降の経過

2月4日（月）

- 「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」が開催され、米軍再編に係る千歳基地における訓練移転（共同訓練）についての概略通知。
この連絡協議会において、「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡会議」としての要請、北海道、苫小牧市及び千歳市の個別要請を行う。

2月6日（水）

- 米軍再編に係る岩国飛行場から新田原基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要の地元通知。

2月12日（火）

- 町内会連合会及び商工会議所へ市長説明。

2月15日（金）

- 「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会幹事会」が開催され、米軍再編に係る岩国飛行場から千歳基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要の地元通知。
この連絡協議会において、「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡会議」としての要請、苫小牧市及び千歳市の個別要請を行う。

- 「千歳基地に係る米軍航空事故等連絡会議」開催。

2月18日（月）

- 苫小牧市航空機騒音対策協議会を開催し、米軍再編に係る岩国飛行場から千歳基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要を説明。

資料 3

米軍再編に係る千歳基地における訓練移転(共同訓練)について

平成20年2月4日

北海道防衛局

米軍再編に係る訓練移転として、現在、千歳基地において2月下旬に訓練を実施する方向で日米間で調整中です。

現時点においては、タイプI規模になる見込みですが、降雪等の状況により訓練が実施されない場合があります。

訓練移転の期日、参加部隊等の具体的な計画の概要については、決まり次第、お知らせします。

以上

(参考)

タイプI：1回につき1～5機の米軍機が1～7日間参加する訓練

タイプII：1回につき6～12機の米軍機が8～14日間参加する訓練

米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する
連絡協議会での要請事項

北海道、千歳市、苫小牧市の三者で構成する

「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡会議」としての要請

千歳基地における在日米軍再編に係る日米共同訓練が2月下旬から実施される予定であるとの、通知を受けました。

訓練の期間や参加する部隊などの詳細な内容については、今後、改めて通知されることですが、訓練の実施にあたっては、地元市民をはじめとする道民の不安や懸念を踏まえ、千歳市、苫小牧市及び道で構成する「連絡会議」として、次の5項目について要請いたします。

記

- 1 土曜日・日曜日及び早朝・深夜の訓練を実施しないことなど、これまでの両市との協議経過を踏まえ、協定の内容を確実に遵守すること。
- 2 自衛隊が通常使用している訓練空域や飛行経路、飛行方法によること。
- 3 訓練の安全管理及び米軍人の本道滞在中における規律の維持に万全の対応を期すこと。
- 4 訓練期間中は、貴局において騒音測定を実施するとともに、できる限り早期に結果を公表すること。
- 5 訓練に参加する戦闘機に関し、整備・点検など安全確保に万全を期すこと。

苫小牧市の個別要請

- 1 過去の米軍機による事故内容をみると、建物の窓ガラスの破損事故が数多くみられ、この事故により乳児が負傷したり、また馬産地での軽種馬の被害などがみられております。
これらの事故は、全て低空飛行によるものと考えられますので、市街地上空での低空飛行は行わないでいただきたい。
- 2 現地連絡本部が設置されることとなります、市民からの問い合わせ等には誠意を持って対応し、連絡本部としての機能を確実に果たしていただきたい。
- 3 訓練に係る情報はもとより、関連する情報等は速やかに伝えていただきたい。
- 4 訓練終了後の「検証」は必ず行っていただきたい。
- 5 市民の安心・安全のため万全の体制で訓練を行っていただきたい。

千歳市の個別要請

- 1 米兵の外出に対する指導の徹底と共に、万が一の事故等に対しては、責任ある対応と速やかな情報の通知をしていただきたい。
- 2 訓練に参加する戦闘機の整備・点検など安全確保に万全を期していただきたい。

北海道の個別要請

○ 事故対策の徹底について

千歳基地及びその周辺における米軍による航空事故及び航空事故に伴う災害が発生した場合等については、平成19年1月29日に設置された「千歳基地に係る米軍航空機事故等連絡会議」に基づく「緊急措置要領」により対処されるものと承知しているが、千歳基地周辺以外の地域で事故等が発生した場合においても、対応に万全を期していただきたい。また、対応に当たっての考え方を示していただきたい。

米軍再編に係る岩国飛行場から新田原基地への訓練移転(共同訓練)
に関する訓練計画概要の地元通知について

平成20年2月6日
防衛省

米軍再編に係る岩国飛行場から新田原基地への訓練移転(共同訓練)に関する訓練計画概要について、以下のとおり、九州防衛局が、本日、新田原基地関係地方公共団体(新富町、西都市、宮崎市、高鍋町、木城町、宮崎県)に対し通知することとしておりますので、お知らせします。

○期　　日：平成20年2月12日(火)～15日(金)

○参加部隊：[米軍]

海兵第12飛行大隊に所属する派遣海軍部隊(岩国)

[航空自衛隊]

第5航空団、西部航空警戒管制団

○使用基地：新田原基地

○演習項目：戦闘機戦闘訓練等

○使用訓練区域：九州西方空域、四国沖空域

○参加規模：タイプI訓練

[米軍]

FA-1.8×2機程度、人員数名(岩国)

[航空自衛隊]

F-4×2～4機程度

以　上

問合せ先：地方協力局 地方協力企画課 連絡調整室長 松本

TEL: 08-8268-8111 (内線36242)

地方調整課 防衛部員 坪倉

(内線36274)

米軍再編に係る岩国飛行場から千歳基地への訓練移転(共同訓練)
に関する訓練計画概要について

平成20年2月15日
北海道防衛局

米軍再編に係る岩国飛行場から千歳基地への訓練移転(共同訓練)に関する訓練計画概要について、次のとおりお知らせします。

○期　　日：平成20年2月25日（月）～28日（木）

○参加部隊：[米軍]

海兵第12飛行大隊に所属する派遣海軍部隊（岩国）

[航空自衛隊]

第2航空団、北部航空警戒管制団

○使用基地：千歳基地

○演習項目：戦闘機戦闘訓練等

○使用訓練空域：秋田西方空域（C）、三沢東方空域（B）

○参加規模：タイプI訓練

[米軍]

F A - 18 × 4機程度、人員十数名（岩国）

※人員、器材等輸送のため輸送機が事前に飛来予定

[航空自衛隊]

F - 15 × 4機程度

以　上

平成 20 年 2 月 15 日開催

米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する
連絡協議会での要請事項

北海道、千歳市、苫小牧市の三者で構成する

「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡会議」としての要請

誠に残念なことではあります、今月 2 月 10 日に沖縄県で米軍人による女子中学生への暴行事件が発生しました。

政府においても綱紀粛正と再発防止を米側に申し入れたものと聞いておりますが、訓練を控え道民に不安を与えることになることを懸念しております。

協定には安全対策に努めることが盛り込まれており、2 月 4 日の通知の際にも、米軍人の規律の維持について要請したところですが、万一にもこのような事件が発生しないよう、改めて強く要請いたします。

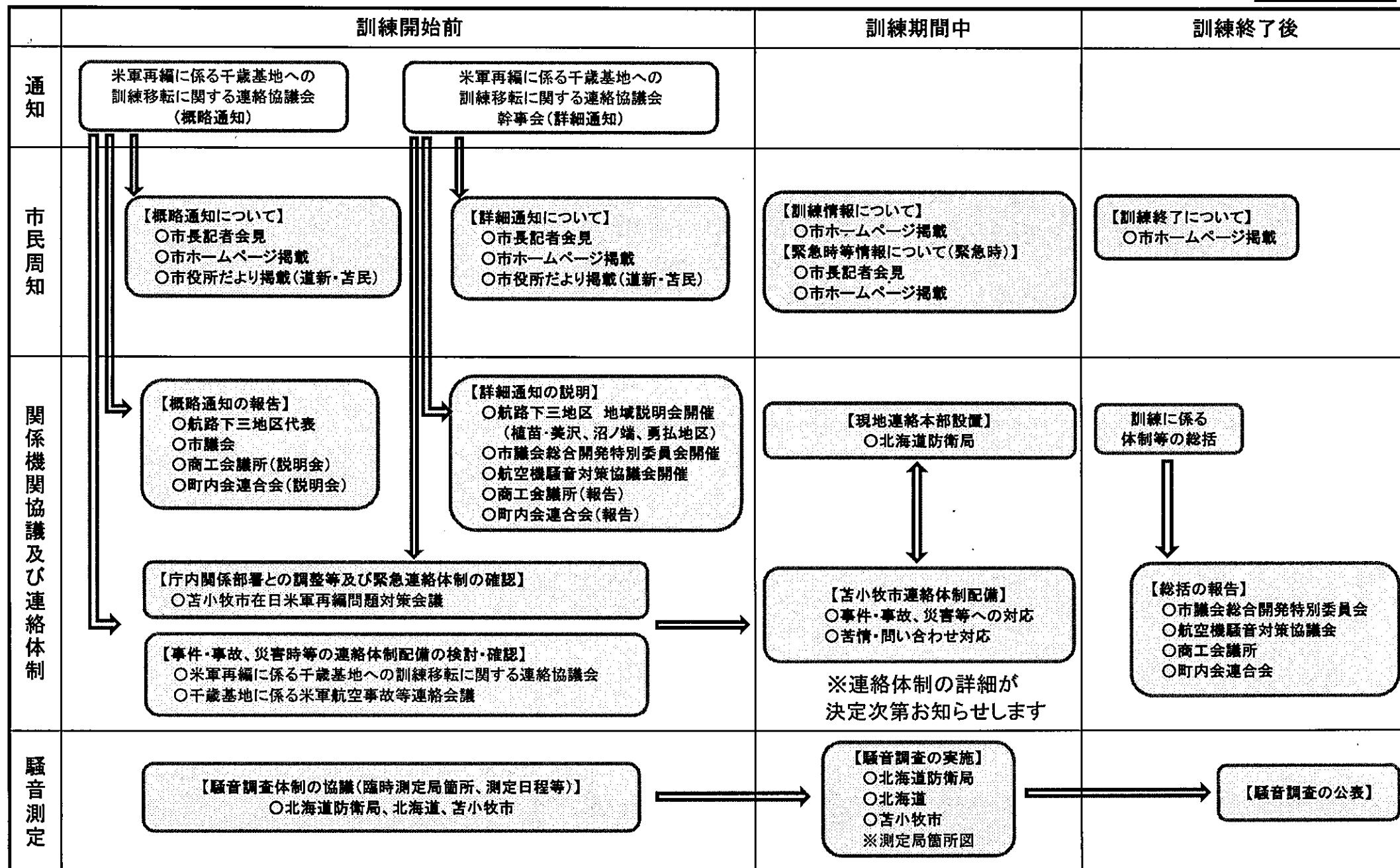
苫小牧市の個別要請

2 月 10 日の沖縄県で米軍人による女子中学生への暴行事件が発生したことを見て、先ほど、北海道、千歳市、苫小牧市で構成しております「連絡会議」で米軍人の規律の意地について要請しておりますが、このことはもとより、訓練期間中の米軍人の外出時においては、同行者をつけるなど市民の不安解消に努め、安心・安全のため万全の体制で訓練を行うよう要請いたします。

千歳市の個別要請

前回もお話をさせていただきましたが、今回このような事件が報道されておりますことから、「今後、このような事件が発生しないよう、米軍人に対する規律維持の徹底を図っていただきたい。また、万が一の事件・事故に際しましては責任ある対応を図るとともに、これらの情報につきましては速やかに周知していただきたい。」と言うことを重ねて申し上げます。

在日米軍再編に係る千歳基地への訓練移転対応について



○米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会

構 成 (オブザーバー)	北海道防衛局、北海道、苫小牧市、千歳市 (恵庭市、北広島市、安平町、厚真町、由仁町、長沼町、栗山町)
目的・所掌	<p>1. 訓練計画に係る情報提供に関すること</p> <p>2. 訓練実施に伴う騒音状況に関すること</p> <p>3. 事件・事故（米軍に係るもの。）に係る連絡体制に関すること</p> <p>4. その他、訓練実施に伴い市民生活への重要な影響を与えると認められる事項。 なお、事件・事故に係る連絡体制等に関する事項については、別途設置する「千歳基地に係る米軍航空事故等連絡会議」において協議し、その結果等について、本連絡協議会に報告する。</p>
幹 事 会	連絡協議会の業務及び調整の実施（各構成組織の課長職レベル）

○千歳基地に係る米軍航空事故等連絡会議

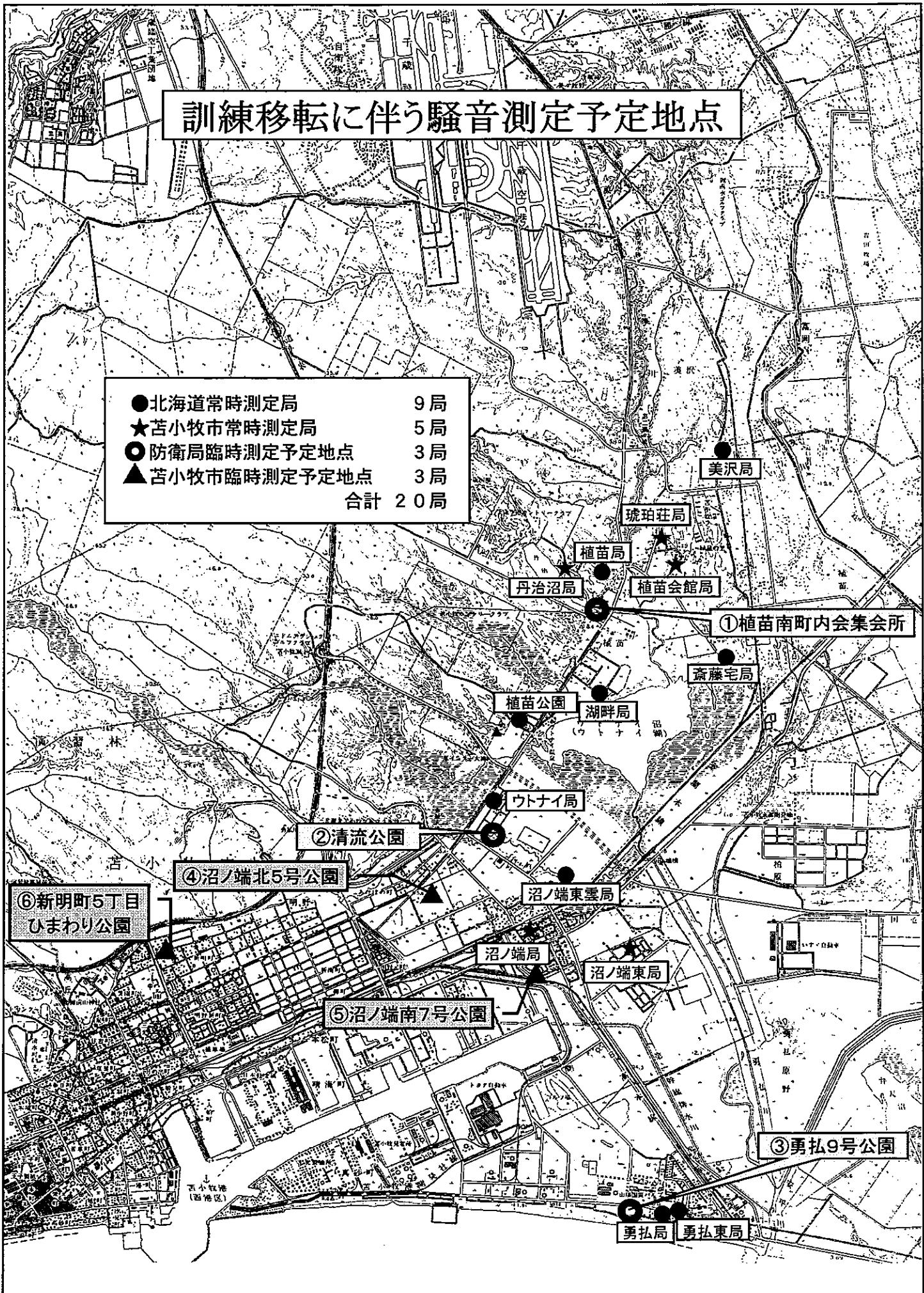
構 成	北海道、千歳市、苫小牧市、恵庭市、北広島市、長沼町、安平町、由仁町、栗山町、 厚真町、千歳市消防本部、苫小牧市消防本部、恵庭市消防本部、北広島市消防本部、 南空知消防組合消防本部、胆振東部消防組合消防本部、北海道警察本部、 千歳警察署、第一管区海上保安本部、航空自衛隊千歳基地、 陸上自衛隊北部方面総監部、北海道防衛局
目的・所掌	連絡会議は、千歳基地及びその周辺において米軍による航空事故及び航空事故に伴う災害が生じた場合等の対処に万全を期すため、関係機関相互間の緊密かつ迅速な連絡調整体制の整備等について連絡協議すること。

○苫小牧市在日米軍再編問題対策会議（府内組織）

構 成	本部長：市長、副本部長：副市長、部員：教育長及び各部長
目的・所掌	在日米軍再編に伴う米空軍機訓練移転に関する諸問題の検討

訓練移転に伴う騒音測定予定地点

- 北海道常時測定局 9局
 - ★ 苫小牧市常時測定局 5局
 - 防衛局臨時測定予定地点 3局
 - ▲ 苫小牧市臨時測定予定地点 3局
- 合計 20局



各基地の訓練計画概要及び現地調査結果

資料 9

訓練基地	築城基地		小松基地		築城基地		三沢基地	
地元通知	平成19年2月26日		平成19年5月9日		平成19年6月13日		平成19年7月10日	
期間	平成19年3月5日～8日		平成19年5月16日～23日		平成19年6月18日～22日		平成19年7月16日～21日	
訓練タイプ	タイプI		タイプI		タイプI		タイプI	
参加部隊	米軍	航空自衛隊	米軍	航空自衛隊	米軍	航空自衛隊	米軍	航空自衛隊
	第18航空団	第8航空団	第18航空団	第6航空団	海兵第12飛行大隊	第8航空団	第18航空団	第3航空団
	(嘉手納基地)		(嘉手納基地)	第7航空団	(岩国基地)	第5航空団	(嘉手納基地)	第2航空団
参加規模	F15×5機 約50名	F15×4機 約80名	F15×5機 約80名	F15×12機 約40名	FA18×5機 F2×4機 F4×4機	F15×4機 (三沢基地) F16×4機 約40名	F15×5機 (三沢基地) F2・F4×5機 E2C	F15×5機 E2C
視察先	築上町・みやこ町		小松市・加賀市		築上町(視察なし、聞き取り)		三沢市・東北町	
住民周知	・2月26日以後自治会長宅にFAXで連絡	・2月26日から、訓練前までに2日間に渡り、有線放送で放送	・4月24日のお知らせを受け、議会及び周辺協(基地周辺の町内会の協議会)に伝え、5月9日付で周辺協に郵送で通知し、市のホームページに掲載	・4月24日のお知らせは非公式なため通知等は行わず、5月8日に議会の基地対策特別委員会に伝え、9日に議会正式通知し、各町内会に有線放送を依頼	・6月13日の地元通知後、自治会長宅にFAXで連絡		・7月11日から市が整備しているケーブルテレビにて放映 ・議長・副議長、基地対策特別委員会委員に地元通知文書を送付	・7月9日に対象地区で説明会を開催 ・対象地区140世帯に各戸配付により通知
安全対策	・特別な体制はとっていない ・夜間・休日の連絡先に総務課長の携帯電話で対応	同左	・特別な体制はとっていない ・夜間・休日の連絡先に飛行場課長の携帯電話で対応	・特別な体制はとっていない、土・日に職員1名を市役所内に待機させた	・特別な体制はとっていない ・夜間・休日の連絡先に総務課長の携帯電話で対応		・特別な体制はとっていない ・夜間・休日の連絡先に基地障害課長補佐の携帯電話で対応	・特別な体制はとっていない ・夜間・休日の連絡先に基地対策室総括主幹の携帯電話で対応
騒音測定	・町独自の測定局ではなく、独自の調査もしない ・国が測定し、結果は4月16日公表	同左	・市で2箇所で測定 ・国が公開調査を行った2箇所について、6月1日公表	・今回の測定結果は6月1日に公表	・町独自の測定局はなく、独自に調査もしない ・国が測定し、結果は7月12日公表		・市の固定局8箇所で測定 ・防衛局で臨時で市内4箇所で測定し、結果は7月26日公表	・町の測定局はなし ・防衛局で臨時で町内4箇所で測定し、結果は7月26日公表

訓練基地	新田原基地		百里基地		小松基地		百里基地		
地元通知	平成19年8月28日		平成19年10月5日		平成19年10月26日		平成20年1月8日		
期間	平成19年9月3日～5日		平成19年10月15日～19日		平成19年11月5日～16日		平成20年1月15日～18日		
訓練タイプ	タイプI		タイプI		タイプII		タイプI		
参加部隊	米軍	航空自衛隊	米軍	航空自衛隊	米軍	航空自衛隊	米軍	航空自衛隊	
	第18航空団 (嘉手納基地)	第5航空団 F4×2機	第35戦闘航空団 (三沢基地)	第7航空団 F15×5機	第18航空団 (嘉手納基地)	第6航空団 F15×12機	第35戦闘航空団 (三沢基地)	第7航空団 F15×4機	
参加規模	F15×2機 約20名		F16×5機 約80名		F15×12機 約180名	F16×5機 RF4×2機 約80名			
視察先	新富町・西都市		小美玉市		小美玉市(視察なし、聞き取り)				
住民周知	<ul style="list-style-type: none"> 8月21日に9月上旬に訓練を計画していると電話連絡が有り、23日に議会の全員協議会を開催 27日に米軍の新田原基地使用対策特別委員会を開催 29日町内62の区長に文書送付 町のホームページに掲載 		<ul style="list-style-type: none"> 8月21日に9月上旬に訓練を計画していると電話連絡が有り、28日以降、区長会を通して回覧により周知 市のホームページ掲載 議会の新田原基地対策調査特別委員会、全員協議会を開催 		<ul style="list-style-type: none"> 10月5日の通知後、議員宅及び周辺地区の区長に回覧文書を配達、それ以外の区長に文書を送付 市のホームページ掲載 			<ul style="list-style-type: none"> 1月8日の通知後、議員に通知を郵送し、周辺地区の区長に回覧文書を配達、それ以外の区長に文書を送付した 市のホームページ掲載 <p style="text-align: center;">※ 中止</p>	
安全対策	<ul style="list-style-type: none"> 役場内に連絡本部設置 基地対策課長が携帯電話にて24時間対応 		<ul style="list-style-type: none"> 役所内に連絡網を整備 総合政策課長が携帯電話にて24時間対応 		<ul style="list-style-type: none"> 特別な体制はとっていない 市職員でパトロールを行った 				
騒音測定	<ul style="list-style-type: none"> 町の固定局2箇所 防衛局で2箇所 町臨時測定2箇所 防衛局の臨時測定局、町内に5箇所 測定結果は10月1日公表 		<ul style="list-style-type: none"> 市の固定局は無し 防衛局で2箇所 市の臨時測定1箇所 防衛局の臨時測定局、市内5箇所 測定結果は10月23日公表 		<ul style="list-style-type: none"> 市の固定局は無し 防衛局の臨時測定1箇所、固定局1箇所 測定結果は1月22日公表 				

北海道防衛局訓練移転現地連絡本部

